

事業者向け 放課後等デイサービス自己評価表（公表）

公表：平成 年 月 日

事業所名 こどもサポート教室「きらり」山口宇部校

| | | チェック項目 | はい | どちらとも いえない | いいえ | 改善目標、工夫している点など |
|----------------------|---|---|-----------------------|-----------------------|-----------------------|--|
| 環境・ 体制 整備 | ① | 利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか | <input type="radio"/> | | | 法令を遵守したスペースを確保しています。 |
| | ② | 職員の配置数は適切であるか | <input type="radio"/> | | | 常勤4名、非常勤2名を配置。法令で必要とされる配置数に加え、児童指導員を2名以上配置（常勤換算による算定）しています。 |
| | ③ | 事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか | | | <input type="radio"/> | 今後の課題として検討して参ります。 |
| 業務 改善 | ④ | 業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか | <input type="radio"/> | | | 毎日のミーティング、週に1回と月に1回の職員会議において実施しています。 |
| | ⑤ | 保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか | | <input type="radio"/> | | 保護者様へ満足度調査アンケートを実施し、業務改善につなげていますが、まだ未解決の課題は対応して参ります。 |
| | ⑥ | この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか | <input type="radio"/> | | | 当社HPにて公開しています。 |
| | ⑦ | 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか | | | <input type="radio"/> | 現在は、利用者・社内の2者評価をとっております。第三者による外部評価については、現在実施の予定はありませんが、今後必要に応じて実施を検討してまいります。 |
| | ⑧ | 職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか | <input type="radio"/> | | | 月に1回の職員研修を継続的におこなっています。 |
| 適切 な支 援の 提供 | ⑨ | アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか | <input type="radio"/> | | | 計画期間ごとにアセスメントを取った上で個別支援計画を作成しています。また、統一したアセスメントシートを使用しています。 |
| | ⑩ | 子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか | <input type="radio"/> | | | 計画期間ごとにアセスメントを取った上で個別支援計画を作成しています。また、統一したアセスメントシートを使用しています。 |
| | ⑪ | 活動プログラムの立案をチームで行っているか | <input type="radio"/> | | | お子さまの事例を共有・議論するケース検討会を開催しています。 |
| | ⑫ | 活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか | | <input type="radio"/> | | お子さま一人ひとりの特性や気持ち・興味に合わせて、効果的に楽しく学べる指導を追求します。 |

| | | | | | | |
|------------------|---|--|---|---|--|---|
| | ⑬ | 平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか | ○ | | | 休日には時間を要するイベントごとを行っています。 |
| | ⑭ | 子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせて放課後等デイサービス計画を作成しているか | ○ | | | 子どもの年齢、発達段階を考慮し、適宜小グループと個別による支援を組み合わせています。 |
| | ⑮ | 支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか | ○ | | | 朝礼を日次で実施し、職員間での情報共有をおこなっています。 |
| | ⑯ | 支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか | | ○ | | 支援終了後は随時、朝礼は日次で実施し、職員間での情報共有をおこなっています。 |
| | ⑰ | 日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか | ○ | | | 毎回指導記録をとり、定時開催の職員会議で見直すことにより、お子様の成長や取り巻く環境の変化に合わせて、指導内容や方法を更新しています。 |
| | ⑱ | 定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか | ○ | | | 定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しを検討している。 |
| | ⑲ | ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ、支援を行っているか | | ○ | | 充分ではないが、出来ることを組み合わせ、支援しています。 |
| 関係機関や保護者との連携関係機関 | ⑳ | 障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか | ○ | | | 会議には児童発達支援管理責任者と指導を担当するスタッフ1、2名程度で参画することが多くなっております。 |
| | ㉑ | 学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか | ○ | | | 状況に応じて、保護者経由で学校の情報を得たり、直接学校と連絡調整を行ったりしています。 |
| | ㉒ | 医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか | ○ | | | 医療職スタッフがいないため、医療的ケアが必要なお子様の受け入れに際しては、主治医等のご意見を確認した上で、慎重に判断して参ります。 |
| | ㉓ | 就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか | ○ | | | 関連機関を訪問し、情報共有と相互理解に努めています。 |
| | ㉔ | 学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか | ○ | | | 連絡票を用いて情報提供できる体制を整えています。 |
| | ㉕ | 児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか | ○ | | | 宇部市からの依頼で発達支援機関と連携し、研修会を行いました。 |

| | | | | | |
|------------|----|---|---|---|--|
| 連携 | ②⑥ | 放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか | ○ | | 地域の公園などのお出かけの中で、他のお子様との自然なふれあいの機会を作っています。 |
| | ②⑦ | (地域自立支援) 協議会等へ積極的に参加しているか | | ○ | まだ参加出来ていないが、人員が整った今後は、積極的に参加して参ります。 |
| | ②⑧ | 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか | ○ | | 可能な保護者には毎回の支援終了後、それ以外は連絡帳やメールを組み合わせ、共通理解の機会を作っています。 |
| | ②⑨ | 保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか | ○ | | 発達支援機関と連携し、保護者に対してペアレントトレーニングを行った。 |
| 保護者への説明責任等 | ③⑩ | 運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか | ○ | | 契約時に丁寧にご説明するとともに事業所内に重要書類を掲示しています。 |
| | ③⑪ | 保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか | ○ | | 相談を受けた時は一緒に考えて、分からない時は社内ネットワークを利用し、助言を受けながら対応しています。 |
| | ③⑫ | 父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか | | ○ | 現在は行えていませんが、今後は定期的に行えるよう検討して参ります。 |
| | ③⑬ | 子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか | ○ | | 契約時に苦情受付体制を書面と口頭でお伝えしています。 |
| | ③⑭ | 定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか | | ○ | 定期的にはないが、必要な時に随時発信しています。 |
| | ③⑮ | 個人情報に十分注意しているか | ○ | | 個人情報に記載された書類は鍵付きキャビネットに保管しています。また、個人情報にアクセスできる端末はパスワードを設定する等、適切な対応を行っています。 |
| | ③⑯ | 障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか | | ○ | 配慮が必要な時は、その都度社内ネットワークを活用して対応方法についての相談をしています。 |
| | ③⑰ | 事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか | | ○ | 今後検討して参ります。 |
| 非常時等の | ③⑱ | 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか | ○ | | マニュアルを策定し、研修を実施しています。保護者への周知は充分ではないので、今後の課題として対応して参ります。 |
| | ③⑲ | 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか | ○ | | 月1回の避難訓練を実施しています。 |

| | | | | | | |
|----|----|---|---|--|--|--|
| 対応 | ④① | 虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか | ○ | | | マニュアルを策定し、研修を実施しています。 |
| | ④② | どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか | ○ | | | マニュアルを策定し、研修を実施しています。身体拘束が必要な時は、保護者様へ契約時に説明し、個別支援計画の特記事項にも記載していく対応を取っていきます。今現在、身体拘束はおこなっていません。 |
| | ④③ | 食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか | ○ | | | 全てのお子さまについて、アレルギーの有無を確認し、指導時に該当物質との接触が起こらないよう留意しております。 |
| | ④④ | ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか | ○ | | | ヒヤリハット事例が起こった際には、ヒヤリハットの報告書を作成・保管し、職員間で共有しています。 |

保護者等向け 放課後等デイサービス評価の集計結果（公表）

公表：平成 年 月 日

事業所名 こどもサポート教室「きらり」山口宇部校 保護者等数（児童数）23（28）回収数13 割合 57%

| | | チェック項目 | はい | どちらともいえない | いいえ | ご意見、ご意見を踏まえた対応 |
|------|---|--------------------------|----|-----------|-----|--------------------------------|
| 環境・体 | ① | 子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか | ○ | | | 法令を遵守したスペースを確保しています。 |
| | ② | 職員の配置数や専門性は適切であるか | ○ | | | 職員の配置は常に安定して適切数を保てるよう留意して参ります。 |

| | | | | | | |
|--------------------------------------|--------------------------------------|--|--|--|---|--|
| 制 整 備 | ③ | 事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか | | | ○ | 歩けないお子様のご利用の希望があったときは、二階までの移動方法について相談と協議を行います。 |
| | 適 切 な 支 援 の 提 供 | ④ | 子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画 ⁱ が作成されているか | | | ○ |
| ⑤ | | 活動プログラム ⁱⁱ が固定化しないよう工夫されているか | | | ○ | お子さま一人ひとりの特性や気持ち・興味に合わせて、効果的に楽しく学べる指導を追求します。 |
| ⑥ | | 放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか | | | ○ | 地域の公園などのお出かけの中で、他のお子様との自然なふれあいの機会を作っています。 |
| 保 護 者 へ の 説 明 等 | ⑦ | 支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか | | | ○ | 契約時に丁寧にご説明するとともに事業所内に重要書類を掲示しています。 |
| | ⑧ | 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか | | | ○ | 各家庭で生活環境が違うため、保護者との連絡の取り方や頻度はまちまちとなっています。その為、共通理解が「出来ている」「出来ていない」という両方の意見がありました。更に連絡を密に取っていけるよう模索して参ります。 |
| | ⑨ | 保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか | | | ○ | 相談を受けた時は一緒に考えて、分からない時は社内ネットワークを利用し、助言を受けながら対応しています。 |
| | ⑩ | 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか | | | ○ | 定期的に行ってほしいという意見がありました。今現在は行えていませんが、検討して参ります。 |
| | ⑪ | 子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか | | | ○ | 苦情対応の体制は契約時に説明を行っています。また苦情があった時は、即座に職員で共有し、対応することを心がけていきます。 |
| | ⑫ | 子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか | | | ○ | 全世帯に同一の伝達手段でなく、各家庭の生活環境に応じた方法で情報伝達の工夫を試みています。 より密に連携が取れるよう、都度改善していきます。 |
| | ⑬ | 定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか | | | ○ | ホームページは定期的に更新しているが、閲覧者は限定されています。会報の発信を検討していきます。 |
| | ⑭ | 個人情報に十分注意しているか | | | ○ | 個人情報に記載された書類は鍵付きキャビネットに保管しています。また、個人情報にアクセスできる端末はパスワードを設定する等、適切な対応を行っています。 |

| | | | | | |
|---------|---|---|---|---|--|
| 非常時等の対応 | ⑮ | 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか | ○ | | 緊急時対応マニュアルと感染症対策マニュアルは保護者に配布しているが、防犯マニュアルは今後対応します。 |
| | ⑯ | 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか | | ○ | 毎月1回の防災訓練を行っていますが、実施状況が保護者に周知されていませんでした。今後はホームページや会報からの発信で、報告して参ります。 |
| 満足度 | ⑰ | 子どもは通所を楽しみにしているか | ○ | | 「楽しみにしている」という回答がほとんどであったが、そうでない回答もありました。楽しく通えるよう支援の内容を充実させていきます。 |
| | ⑱ | 事業所の支援に満足しているか | ○ | | 「満足している」という回答がほとんどであったが、そうでない回答もありました。より満足して頂けるよう、改善して参ります。 |

i 放課後等デイサービスを利用する個々の子どもについて、その有する能力、置かれている環境や日常生活全般の状況に関するアセスメントを通じて、総合的な支援目標及び達成時期、生活全般の質を向上させるための課題、支援の具体的内容、支援を提供する上での留意事項などを記載する計画のこと。放課後等デイサービス事業所の児童発達支援管理責任者が作成する。

ii

事業所の日々の支援の中で、一定の目的を持って行われる個々の活動のこと。子どもの障害特性や課題、平日／休日／長期休暇の別等に応じて柔軟に組み合わせて実施されることが想定されている。